

10. 三鷹保健センター

1) 健康診断等への医師派遣の手配・調整

	健康診断	ワクチン接種	延受診者数	派遣医師数
教職員	約5,100名 (年2回実施)	約4,000名 (HBs・インフルエンザ)	約9,100名	117名
学生 (医・看護・八王子)	約5,300名	約1,100名 (HBs・インフルエンザ)	約6,400名	48名
合計	約10,400名	約5,100名	約15,500名	165名

※数字は受診対象者数

2) 派遣医師の範囲を拡大

平成21年度まで健診時の問診・聴診やワクチン接種は主に内科の各診療科が対応していた。これにより内科への負担が年々大きくなり、派遣依頼医師数の確保も難しく、通常業務への影響が懸念される状況から附属病院全診療科に協力を依頼し、体制を整え、秋からの健診では当番制による内科以外の診療科の参加が始まった。

3) 看護師の配置

4月1日より4名の看護師（兼務発令）を配置し、主にワクチン接種業務へ参加している。これにより医師への負担が軽減された。

4) 安全衛生管理規程変更案の作成

安全衛生管理規程に新たにワクチン接種及び結核を始めとする接触者健診に関する規定を加えることを目的として安全衛生委員会、院内感染防止委員会、医療安全管理室と連携し規定案を作成。平成23年4月1日に施行された。

5) その他の業務

前年度に引続き毎月定期連絡会を開催し、各学部・教職員健診主管部署・内科連絡会・八王子保健センターとの間で情報や意見の交換・共有、予定行事の確認を行い、スムーズな健康診断等の実施を目指した。